

令和4年 第11回 定例教育委員会 議事録

- 1 開催日時 令和4年10月25日（火）午前11時30分～
- 2 開催場所 豊見城市役所 3階 第1会議室
- 3 出席者
[委員]
教育長 教育委員4名

[事務局]
教育部長 教育総務課長 学校教育課長 学校施設課長 生涯学習振興課長
文化課長 学校教育課参事（指導主事） 教育総務課班長
- 4 欠席者 0人
- 5 傍聴人 0人
- 6 教育長の報告の要旨 別添教育長業務報告
- 7 議題及び議事の概要 次のとおり
- 8 議決事項
「豊見城市市制施行 20 周年記念事業」豊見城市立中央公民館創立 40 周年記念式典について
令和4年度沖縄県市町村教育委員研修会の開催について
令和4年度（令和3年度事業）教育委員会の点検及び評価の実施日について
- 9 教育長又は会議において必要と認める事項

◎ 会議の要旨

<p>教育長</p>	<p>それでは定刻になりましたので、令和4年第11回定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>それでは、日程第1の会議録署名委員の指名であります。本日の会議録署名委員に下條委員を指名します。よろしくお願ひします。</p> <p>続いて日程第2の会期日程ですが、1日としてよろしいでしょうか。</p>
	<p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。それでは、会期日程は1日とします。</p> <p>次に本日の議題ですが、お手元に配付してあります議事日程に沿って進めてまいります。</p> <p>日程第3の議題に入ります。教育長の業務報告を行います。令和4年9月26日月曜日に第10回定例教育委員会を開催いたしました。9月30日金曜日に、美ら島おきなわ文化祭2022豊見城市実行委員会、第3回総会に参加しております。10月3日月曜日に皇后杯県予選優勝報告のための、カーサ・オキナワ・アレというチームから表敬を受けました。10月5日水曜日に定例校長会を開催しております。10月7日金曜日には、しまくとぅば普及功労賞受賞報告を文化課より受けました。10月19日から21日までの日程で鹿児島県鹿児島市で行われました、第36回九州都市教育長協議会定期総会及び研究大会に出席してまいりました。</p> <p>その以外については資料をご確認よろしくお願ひします。</p> <p>続いて、今回は「豊見城市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則」の第2条、第4条、第5条の関連に付議する事項がありませんので、その他事項案件をそのまま進行します。</p> <p>まず最初に、「豊見城市市政施行20周年記念事業」豊見城市立中央公民館創立40周年記念式典についてであります。事務局、説明をお願いいたします。</p>
<p>生涯学習振興課長</p>	<p>生涯学習振興課の宮里です。豊見城市立中央公民館創立40周年記念式典につきまして、説明いたします。</p> <p>日時が来月11月27日日曜日、午後2時から4時まで。中央公民館の大ホールで予定しております。今回は市政施行20周年記念事業という冠をつけまして行いたいと思っております。</p> <p>次のページの式次第をお開けください。今現在、予定している中での式次第であります。司会をFMとよみの平田さんをお願いしたいと思います。主催者挨拶で教育長挨拶ということと、祝辞は市長と議長からお願ひしたいと思います。そのほか、表彰につきましては30周年とか20周</p>

	<p>年でも表彰をやりましたが、功労賞の部と感謝状の部というふうに分けて表彰をする予定にしております。功労賞の部については、公民館を利用している定期団体の会長などの方を予定しております。感謝状の部につきましては、この30周年から40周年の間に公民館長を務めていただいた、御3名の方を予定しております。最後に受賞者代表挨拶で、前13代目館長の玉城善哲さんに挨拶をお願いしたいと思っております。また、式典の合間には余興の動画の放映を予定しています。今現在、利用団体とサークルから7団体が希望しておりましたので、今週中に動画の撮影を終わりにして、編集をして当日流すという予定にしております。本来であれば、式典と祝賀会をやる予定であったのですが、このコロナ禍であることと、また、夏に行った市の20周年式典を加味した上で、私たちもその対策をしながら、今回、記念式典のみを行うというふうにしております。</p> <p>また、出席予定者につきましては歴代の教育長とか前市長、もしくは市議の皆さん、あと教育委員の皆さん、サークルの代表の皆さん含めて150名前後を予定しております。また、これから細かいことを準備しながら、本番に向けて行いたいと思います。また改めて委員の皆様にはご案内のハガキを差し上げたいと思いますのでよろしく申し上げます。以上です。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただいま豊見城市立中央公民館40周年記念式典についての説明がありました。委員の皆様ご質問がございましたら、挙手でお願いいたします。</p>
備瀬委員	<p>功労者賞とか感謝状、合わせて何名ぐらいいるのでしょうか。</p>
生涯学習振興課長	<p>今、功労者は各サークルや関係団体に呼びかけておまして、その推薦が上がってきた段階でなんですけど、およそ功労賞で10名以内ですね。5名から10名以内。あとは感謝状が先ほど言った歴代館長の3名の方を予定しております。</p>
教育長	<p>そのほかご質問ございましたらお願いします。</p>
生涯学習振興課長	<p>補足なんですけど、今回の式典を終えまして、それを含めた写真も含めて冊子にして記念誌として今年度中に発刊するという段取りにしております。</p>
教育長	<p>40周年記念式典に関してよろしいですか。</p>
	<p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。 続いて、「令和4年度沖縄県市町村教育委員研修会の開催について」</p>

	<p>であります。事務局、説明をお願いいたします。</p>
教育総務課	<p>教育総務課、山城より説明させていただきます。</p> <p>お手元の資料、令和4年度沖縄県市町村教育委員研修会要項についてをご覧ください。こちらは令和4年10月28日金曜日にパレット市民劇場におきまして、沖縄県市町村教育委員会連合会による研修会となっております。趣旨としましては、教育行政に関わる基本的事項について理解を深め、その任務を適正かつ円滑に遂行するとともに教育行政の活性化を図るためとなっております。研修内容といたしましては教育委員会制度等教育行政に係る法制度現状、その他諸課題に関する研修を行うものとなっております。</p> <p>当日は12時30分受付となっております、13時開会となります。研修は1部、2部に分かれておりまして、閉会を15時40分頃を予定しております。進行につきましては南城市が行うこととなっております。</p> <p>現在、各出欠確認が取れていない委員もいらっしゃいますが、参加者名簿といたしましては、全員参加ということで5名の参加を申し込みしております。なお、当日は公用車にて会場となるパレット市民劇場まで、教育総務課のほうで送迎する予定でありますので、送迎を希望される委員の皆様は12時に地下の庁舎入り口前に集合していただき、12時10分頃出発という予定としておりますので、よろしくお願いいたします。説明は以上となります。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>ただいま、研修会の開催についての説明がございました。委員の皆様、ご質問がございましたら挙手でお願いします。</p>
大城委員	<p>この研修会場の席というのは決まっているんですか。</p>
教育総務課	<p>今ですね、事務局のほうから来ている連絡については、席の配置についてはありませんので自由席となると思われます。</p>
大城委員	<p>自由席、はい、分かりました。</p>
教育長	<p>確認のほう、またよろしくお願いします。はい、下條委員。</p>
下條委員	<p>すいません。研修がまだ交渉中というのもまだ決まっていない感じですか。</p>
教育総務課	<p>そうですね。現在来ている資料については、お手元の資料によりますので、2部のテーマについては現在のところまだ決まっていないということです。</p>
教育長	<p>1の運動部活等の地域移行、ちょうど時宜を得たテーマだと思います。3日前にして、第2部のほうがまだ決まらないというのは、まだ難</p>

	航しているのでしょうか。
教育長	そこに関しては決定次第事務局のほうからまた連絡していただきます。 よろしくお祈いします。 研修会についてはよろしいでしょうか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	ありがとうございます。続いて、「令和4年度(令和3年度事業)教育委員会の点検及び評価の実施日について」事務局のほうからお祈いします。
教育総務課長	教育総務課の長嶺です。今回のお知らせにつきましては、以前メールでお伝えした内容と重複しますが、日程の変更を2点メールでお知らせしたことによる内容の確認をお願いいたします。 11月14日月曜日、午後1時30分から開始したいというふうに関、計画をしているところですので、今回は日程のお知らせのみという形にさせていただきます。併せて当日使います資料につきましては、一週間前をめぐにお手元に届くように段取りしておりますので、よろしくお祈いいたします。説明については以上になります。
教育長	ありがとうございます。ただ今の教育委員会の点検及び評価の実施日について、ご質問がございましたら。はい、備瀬委員。
備瀬委員	指導助言者は既に決まっているのでしょうか。
教育長	事務局、どうぞ。
教育総務課長	学識経験者として指導助言者のほうをお願いしている先生は去年と同じように照屋先生のほうをお願いをして、参考までに照屋先生からは、今年度で勇退というか最後にしたいというお話がありましたので、そういった段取りをしております。以上です。
備瀬委員	ありがとうございます。了解です。
教育長	はい、そのほかないでしょうか。進めてよろしいですか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	では、ありがとうございます。点検・評価については事務局よりまた連絡、資料が届くと思いますので、よろしくお祈いいたします。 それでは、全般を通して気になること、確認したい事項がありましたら、委員の皆様からご意見がございましたらよろしくお祈いします。はい、大城委員。
大城委員	今日の学校訪問についてですけど、久々の学校訪問で、大変私は嬉しく思いました。その後の研修会と申いますか会議と申いますか、話し合の場で、教育委員も発言したんですけど、我々はどのような発言をした

	<p>らいいのかなと思ったんですけど、教育委員があんまり細かい事まで言ったら困るなど私自身も思って。ただ、見てまた褒めるだけでもいけないし、どういう内容でやればいいのかなと考えていたんですけど、ちょっと思ったのは、教育委員としては褒めて生徒にやる気を出させるのが訪問の目的かなと思ったんです。それだけではいけないので、また学校の指摘もないといけないので、これは、指導主事がやったほうがいいのかと思ったんですけど、これから学校が始まるわけですけど、この辺も明確にしたほうがいいんじゃないかなと私は思いました。私の意見です。</p>
教育長	<p>はい、貴重な意見ありがとうございます。はい、備瀬委員どうぞ。</p>
備瀬委員	<p>関連しましてね、2011年からとよむ教室において去年学校訪問に参加させてもらったんですが、当時、教育委員が4名、いろいろと質問とか意見も出ました。的を得た質問とか助言をする教育委員もいるし、真逆のこともありまして、私、1回目に参加して「うーん、どうかな。教育委員がそういうことを言うべきではないのかな」と。やっぱり指導主事がその辺はしっかり助言をしたほうが、学校のためには役立つのかなと思いました。たまたま今、大城委員が発言したので、僕はそれをずーっと感じていて、何年か後に参事の先生に「そうすべきではないですか」と。というのは学校職員のほうから、終わってから「何も私たちには参考になりません」というような声も結構あったものですから、やっぱりこの辺は専門の指導主事のほうが、ちゃんと助言をやったほうが良いということからすると、同じような考えであります。あくまでも僕は短い時間でやっておいて、中にはどうしても言いたいという専門の先生がいますので、それまで柔軟に対応してもらって、基本的にはしっかり指導主事のほうで明確に言ってくれたほうがありがたいと思います。昔、比嘉参事という方がいました。私の意向を尊重し、すごい参事がいまして、学校側もしっかり納得もして、いい助言だったなというのがありました。その先生がいる間は、立派な学校訪問ができたかなと喜んでおります。私なんかは口下手だったけれども、言わざるを得なくて言ってひんしゆくを買った1人ですけれども、やっぱり専門性を生かした指導主事のほうがよろしいかなと私も思いました。以上です。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。参事のほうから意見ありますか。</p>
学校教育課参事	<p>いや、大丈夫です。</p>
大城委員	<p>同じ事なんだけど。今日の学校訪問というか、やってみて長嶺小の学校経営すばらしいなと思ました。資料を見てね。ぜひ何か機会があった</p>

	ら、よかったよということで付け加えてお願いします。参事のほうから。
学校教育課参事	今日、帰り際に校長、教頭には資料の作り方それからお迎えする上でのきめ細かい心遣いについても、すごくよかったということは既に褒めてはいます。また授業については今後、機会があるごとに助言をしていこうかなと思っています。
大城委員	今日、学校経営を見ていたら、素晴らしいなと思って。子どもたちも楽しそうに授業を受けていたので、いいなと思いましたよ。
学校教育課参事	この場でそういう話があったということは、また校長のほうにも伝えたいと思います。
大城委員	よろしくお願いします。
備瀬委員	僕もそう思っていました。口下手だから言えなかったけれども、すごく落ち着いていて頑張っていたと思います。
教育長	そしたら、今日の感想のほうにまた記入していただいて、よろしくお願いしますと思います。そのほか、ございませんか。
備瀬委員	ちょっと聞かせてほしいんですが、競技団体の本土派遣がありますよね。小中学生の県内で上位に入ったチームが県外に派遣される場合があるんですが、那覇市や浦添市のほうは学校教育部門の範疇では、ちゃんと予算化はしているんだけど、競技団体については豊見城市の場合は派遣費のほうの補助がないということを知っていますけれども、そうなんでしょうか。
教育長	競技団体の補助について、事務局お願いします。
生涯学習振興課長	生涯学習振興課の宮里です。児童生徒が沖縄県代表になって本土に派遣される場合とかというときについての派遣費の補助について、私たちのほうで担当しています。小学生の派遣の選手とか中学生という部分ですね。基本的には航空賃と宿泊で車賃ですね。その半額を基本は補助ということで、今進めております。また、体育協会においては、今年度で3年目になるんですけど、休眠預金を利用した行政の補助から外れる方、つまり監督とかコーチもしくは父母の皆さんへのこういう補助も今年度までの執行ではあるんですが、そういう補助もございます。
備瀬委員	ということは、那覇、浦添のように地域の競技団体の皆さんが県を代表して本土のほうに派遣される場合は、宿泊費のほうと航空賃のほうの半額は補助してくれると理解してよろしいですか。もちろん中体連に関しては、当然ながら教育委員会は半額かな。補助をしているというのは間違いはないですね。

学校教育課長	中体連については学校教育課で見ているんですけども、半額助成ですね。
備瀬委員	学校教育課のほうで中体連関係は、そして競技団体は生涯学習振興課のほうで補助を担当しているということで分かりました。ありがとうございます。
教育長	補助費についてはないということではありませんので、そこら辺はご理解していただきたいと思います。そのほか大丈夫でしょうか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	それでは最後に、次回の定例教育委員会の日程について、事務局お願いいたします。
事務局	次回の定例教育委員会の開会についてでございます。次回、11月の開催日時につきましては、令和4年11月28日、月曜日、午後1時半からという形でさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。説明については以上になります。
教育長	はい、ありがとうございます。それでは、これをもちまして第11回定例教育委員会の全日程を終了いたします。お疲れさまでした。

(署名欄)

教育長

瀬長 盛光

教育委員

下條 瑞代